

2002年 1月23日

日本原子力発電株式会社  
社長 鷲見禎彦 様

## 敦賀3・4号炉増設計画に関する公開質問状

若狭連帯行動ネットワーク

貴社は敦賀半島先端の敷地内に敦賀3・4号炉の建設を計画していますが、福井県民の多くが2万人署名で反対の意思を示したことはご存じのとおりです。ところが、貴社は、この声を無視するかのように、環境事前調査を強行し、一昨年には事前了解願いを福井県と敦賀市に提出しました。昨年末には環境影響評価書を経済産業省へ提出し、確定するに至っています。敦賀3・4号炉計画は10年前の地元への打診時から大幅に変更され、敦賀2号事故など原発事故も相継ぎました。JCO臨界事故では放射線被曝による死者も出ました。原子力に対する不安はかつてなく高まっています。また、もんじゅ事故やMOX燃料のデータ改ざん事件などにより核燃料サイクル推進計画も中断し、使用済核燃料の行き先がなくなっている状態です。さらに、電力自由化が進む中で、東京電力や関西電力等は電源開発計画を凍結し、数千名規模のリストラ・配置転換計画を打ち出しています。ましてや、原発専業会社としての貴社については、今後のあり方が問われ、建設前から敦賀3・4号炉売却が噂されるなど、貴社を取り巻く環境は極めて厳しくなっています。これらを考えるとき、敦賀3・4号炉をめぐる安全性・経済性・核廃棄物問題などについて、貴社がどこまで責任をもてるのか大いに疑問です。

2月22日に経済産業省主催の第1次ヒアリングが予定されていますが、これは建設を前提



とした形式的な意見聴取にすぎず、建設計画の是非をめぐる審議の過程に住民が参加するものではありません。時間も1日の8時間程度に限られており、諸問題を掘り下げて議論するには決定的に不十分です。本来なら、住民投票を前提としてさまざまな公開討論会を何度も開き、建設計画の受け入れをめぐる意思決定過程に住民が直接関与すべきところです。少なくとも、貴社には、私たちの疑問点を直接提出し、貴社の回答を直接得る機会を随時保証して下さいよう求めます。

その手始めとして、ここに公開質問状を提出いたしますので、2週間以内に誠意ある文書回答を下さるよう強く求めます。また、文書回答に基づく質疑応答の機会を2月初旬をもって下さるよう求めます。

1. 日本原子力発電株式会社の今後のあり方について

電力自由化が進む中、貴社の将来のあり方をめぐり議論が始まっているように見受けられますが、電力業界および貴社内ではどのように検討されているのでしょうか。関西電力による敦賀3・4号炉の買取計画もあるように伝えられていますが、いかがですか。敦賀3・4号炉の電力は関西電力だけでなく、中部電力や北陸電力へも卸されますが、中部電力は浜岡5号炉を建設中ですし、北陸電力は志賀2号を建設中その電力の半分は関西電力や中部電力へ売電する予定です。これらの電力会社から卸電力料金をいくらにするように求められているのですか。

報道によれば、電力業界は、原発新設や核燃料サイクル計画の推進に係る費用について政府の支援を要請する方針を打ち出し、具体的な検討を開始しています。貴社はこれにどのように関与しているのですか。原発専門の卸発電会社である貴社にとって、この支援があるかどうか極めて重要になります。電力各社はリストラを断行し、電源の多様化や電力以外のガス事業やマルチメディア事業等への進出を図り、一層の電力自由化に臨もうとしています。原発専門の貴社にはこれらの点で打つ手はありません。素直に考えるなら、将来は卸発電事業の廃業か、九電力会社に吸収・合併される以外にないと考えられますが、いかがですか。それ以外に、原発専門の卸発電会社として電力自由化を切り抜けるどのような手だてを考えているのですか。

## 2. 敦賀3・4号炉の建設費について

貴社は敦賀3・4号炉の建設費について最近、目標額の8300億円からさらに700億円引き下げる計画を打ち出しています。最終的にどこまで引き下げる努力をする予定ですか。これはとりもなおさず、原発の建設費が高すぎて卸電力料金が高くなりすぎることの反映であり、原発には発電コストでの競争力がないことの現れだと私たちは考えますが、いかがですか。

このような建設費引き下げは、結局、設計・施工法の変更を通じた安全性の低下や地元発注費の削減による手抜き工事につながるおそれがあると私たちは考えますが、いかがですか。貴社の敦賀2号炉での再生熱交換器の配管破断事故も原発の経済性を追求する余り、直前に起きていた配管破断事故を軽視し、十分な保守・点検をしなかったためでもありました。JCO事故も原発の経済性追求の結果生み出されたものと言えます。私たちは、このような経済性の追求が原発の建設や運転において行われることに重大な危惧を抱いています。そもそも建設や管理に十分な費用をかけられないような敦賀3・4号炉は建設すべきでないと私たちは考えますが、いかがですか。

電力各社はいずれも、電力自由化の下で、負債を減らし自己資本比率を高める努力をしていますが、新たな負債を抱えることになる敦賀3・4号炉の膨大な建設費を、貴社はどのようにして調達するつもりですか。

7600億円の建設費で、運転開始初年度に関西電力等への卸電力料金はいくらになるのですか。また、関西電力等からはkWh当たり何円にするよう求められているのですか。それは、原発の稼働率を何%と仮定し、定期検査日数を何日と仮定した見積もりですか。

## 3. 敷地と耐震性について

1月に公表された最終的な環境影響評価書によれば、山地切り取り面積が9万平方kmから8万平方kmへ縮小されています。海面埋め立て面積も一昨年2月の計画から5分の1縮小されて20万平方kmになっています。敷地が34万平方kmから28万平方kmへ大幅に縮小され、過密な設計になっています。建屋や構造物に無理がかかることはないのですか。また、原子炉建屋は山地切り取り部に建てられ、タービン建屋は海面埋め立て地に建てられます。これらの建屋は蒸気配管でつながれるため、地震時に両建屋間で異なる揺れが生じ、建屋

が破壊されたり、蒸気配管が破断して重大事故が誘発されるおそれがあります。敷地環境からも地震に弱い構造を強いられることになりませんが、いかがですか。

敦賀半島を切る活断層が敦賀1・2号やふげんの直下を走っており、敦賀3・4号炉建設予定地の地下深くに震源となりうる断層面がのびている可能性があり、敦賀3・4号炉は直下地震に見舞われる可能性が高いと思われませんが、いかがですか。

日本は地震の活動期に入ったと言われ、原子力安全委員会では耐震指針検討分科会で指針の改定作業が行われています。新しい耐震設計審査指針ができるまで計画を中止すべきだと私たちは考えますが、いかがですか。

#### 4. 世界最大規模の電気出力で未経験の原子炉を敦賀で実験することについて

敦賀3・4号炉計画は10年前の地元打診時から大きく変わっています。当初は第3次改良標準化による135万kWのAPWRでした。ところが、建設費が高すぎるため、ウランを効率よくプルトニウムに変換する複雑な炉心の設計を取りやめ、建設費を削減できるところを次々と修正してきました。その結果、当初の設計は元より、これまでの原発ともかなり異なる設計になっています。電気出力は現在世界最大規模の151.5万kw（フランス）を追い抜いて153.8万kWに達しています。これらの設計変更は実規模での安全性を実験的に実証して裏付けられたものではなく、机上の計算で都合良く計算した結果にすぎません。浜岡原発1号炉での水素爆発によると推定されている配管破断は机上の計算による設計変更が招いた結果でした。敦賀3・4号炉にはこのような机上の計算で変更された設計に満ちています。

実証的な裏付けのないまま敦賀3・4号炉を建設し動かすのは、敦賀を原発の実験場と見なしていることになりませんが、いかがですか。

#### 5. 使用済核燃料の貯蔵について

敦賀3・4号炉では燃焼度が5.5万MWD/tと極めて高い核燃料が使われます。そのため、運転によって生み出される大量の使用済核燃料を再処理する施設もなく、搬出できる行き先もありません。最近では、中間貯蔵施設の立地計画が進められているようですが、危険極まりない使用済核燃料の貯蔵施設を引き受けるような自治体があるとはとうてい考えられません。敦賀に使用済核燃料がずっとたまり続けることになるのではないかと危惧されます。現に、貴社は敦賀3・4号炉には10炉心分、すなわち約40年分の使用済核燃料が貯蔵可能な使用済核燃料貯蔵プールを設計しています。これほど大きな貯蔵プールがなぜ必要のですか。40年間の寿命期間中に生み出された使用済核燃料を貯蔵し続け、運転停止後もそのまま使用済核燃料を貯蔵し続けるつもりだとしか考えられませんが、いかがですか。使用済核燃料をどうするのかという問題を棚上げにして、「将来、解決策が見つかる」という30年前と同じ理屈で、原発建設を見切り発車することはもはや許されません。高速増殖炉計画もプルサーマル計画も行き詰まり、使用済核燃料をどうするのかという問題に解決策が全く見えない状況になっています。もし、解決策があるというのなら、それを具体的に示して下さい。

#### 6. 六ヶ所再処理工場の建設について

六ヶ所再処理工場については、建設費が2兆円を超え、解体を含めた総事業費が5兆円以上になると電力業界は試算しています。そのため、六ヶ所再処理工場の建設凍結の声が電力会社から出てきていると報道されています。六ヶ所再処理工場が竣工し、操業を開始した場合、貴社は再処理引当金の枠内で総事業費の分担分を再処理料金として負担することができると考えているのですか。もしそうなら、その試算値を示して下さい。 以上